

ちょこつとマーケット

(先進国国債利回り・為替)

POINT 先進国国債利回り

※データ期間は2018年10月10日から2018年11月9日（日次）

【2018年11月5日～2018年11月9日】

日米国債の利回りは低下

- ◆米国債は、中国経済の減速懸念による米株安を背景に逃避買いが進んだ
- ◆日本国債は、日銀による超長期債の買いオペ見送りやオペ結果などを受けて買い安心感が広がった
- ◆欧州国債は、新規発行が相次ぐ中需給の緩みから相場が下落（利回り上昇）した後、軟調な中国経済指標などから逃避需要で買い戻され（利回り低下）週間では横ばい

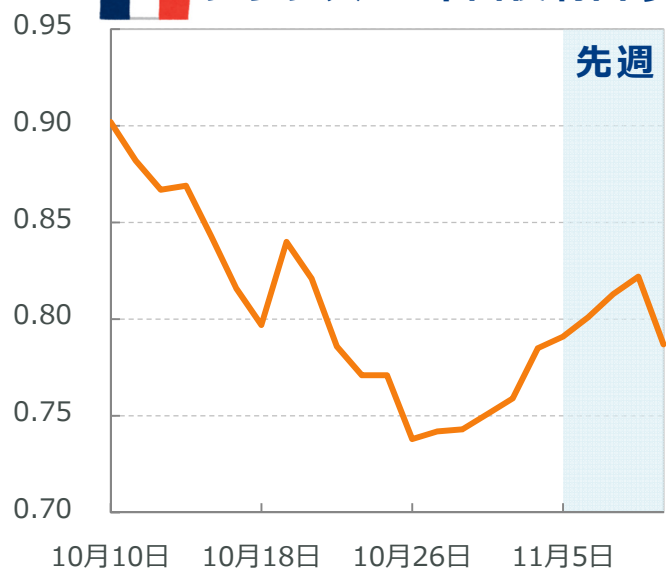
(%) 米国10年国債利回り



(%) 日本10年国債利回り



(%) フランス10年国債利回り



出所：Bloomberg 1/2

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。



資産運用のベストパートナー、だいわすみざん

大和住銀投信投資顧問

Daikin SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長金商第 353 号
 加入協会 一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

ちょこつとマーケット

(先進国国債利回り・為替)

POINT  **為替**

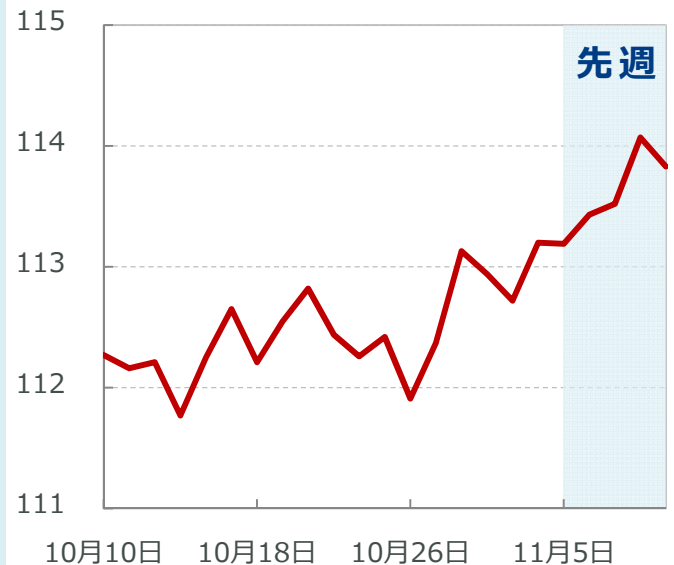
※データ期間は2018年10月10日から2018年11月9日（日次）

【2018年11月5日～2018年11月9日】

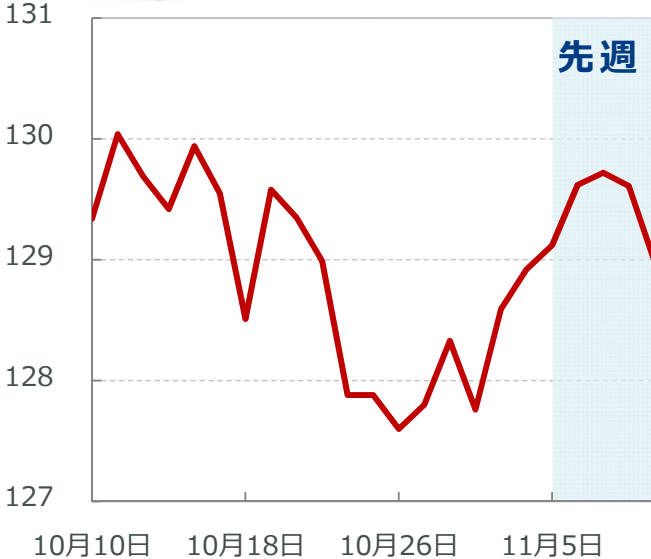
米ドル高・円安が進行

- ◆FOMCの声明文で「一段の利上げが正当化される」との表現が維持され、日米金利差を見越した米ドル買い・円売りが進んだ
- ◆ユーロは、欧州委員会がユーロ圏の2019年経済成長見通しを下方修正し軟調な展開
- ◆豪ドルは、米中貿易問題や原油相場下落が重石となったものの、政策金利据置きで材料出尽くし感や円安を背景に週間では上昇

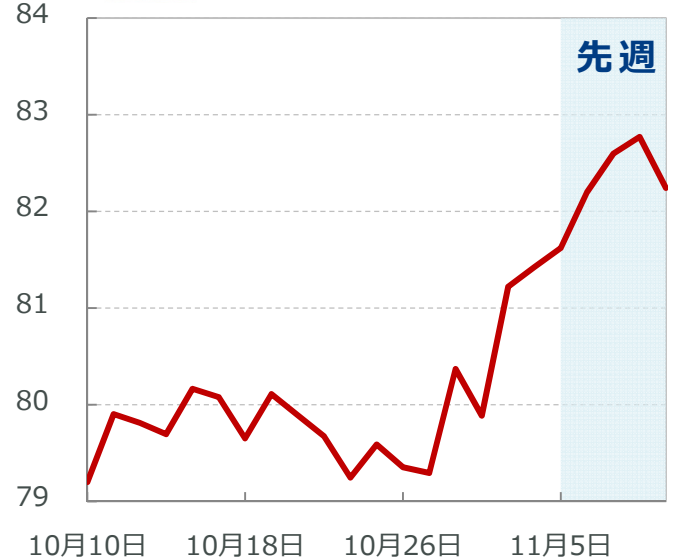
(円)  **米ドル円**



(円)  **ユーロ円**



(円)  **豪ドル円**



出所：Bloomberg 2/2

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。



資産運用のベストパートナー、だいわすみざん

大和住銀投信投資顧問

Daikin SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長金商第 353 号
 加入協会 一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会